

広報
第33号

上野東部だより

2016年3月15日
発行
東部地域住民自治協議会
総務広報部会
伊賀市緑ヶ丘本町1681-8
上野東部地区市民センター内
TEL・FAX 24-3999



林家染太の 人権落語講演会

いじめられっ子の ぼくが落語家になった訳

朝夕はめっきり寒くなり、冬の訪れを感じる11月28日(土)、人権部会が緑ヶ丘本町公民館において、会場いっぱいの人々が参加して「人権落語講演会」が開催されました。

第1部は、林家染太さんの中学時代の壮絶な「いじめ」の話、死をも考えた自らの経験を涙ながら語られました。いじめをしている人がのうのうと生きていてその人の為になんて死ななかんと思って、勇気を振りしぼり両親や先生に告白することにより「いじめ」に立ち向かい、「生きる」力を得られたそうです。

いじめられている子は様々なSOSを発している「おかしいな～？」と少しでも変化に気がついたら地域で積極的に声掛けしてほしいとの事でした。「いじめ」から解放された染太さん

は、子どものころから大好きだった落語で人を笑顔にしようと決心し落語家の道を選ばれたそうです。「いろんな人々との巡り合い、大切な縁を得て今の自分がある」と話される染太さんの顔は、すでに涙顔から満面の笑顔になっていました。

第2部は、いろんなユニークなおばあちゃんが登場しました。落語好きなユーモアのある染太さんの実のおばあちゃんの影響をうけてしゃべりかたがたいへんおもしろかったです。英語、フランス語の言葉が堪能なので、時折英語も交えた創作落語で会場は大爆笑! 汗かきかきの大熱演でした。染太さんと参加者94名の笑いの共和音が会場いっぱいにひろがり、楽しい時間はアッという間に過ぎました。

〈取材・寄稿：早瀬 福子〉

住民ら多彩! 趣味の作品展開催

車坂町



◆生け花・絵画

年の瀬も押し迫った12月19日～20日上野車坂町集議所に於いて、住民による絵画や絵手紙、ビーズアクセサリー、手編みのセーター、写真、陶芸、書、彫塑、生け花、パッチワーク、バルーンアートなどさまざまなジャンルの作品が並ぶ「趣味の作品展」が開催されました。

町民の皆さんには、それぞれ自分に合った趣味を持って楽しんでおられると思いますが、案外、近所の人や町内の人には知られていないことが多い、車坂町では文化面でこんなにも多くの人が趣味を持っていることを知って頂きたいとの思いで自治会が初めて企画しました。

この作品展には、30代から90代まで47人が59点を出品されました。観覧された方は、2日間で150人で、初めての開催にしては、成功だったと自治会役員、実行委員の方々が話していました。

観覧された人は「町内には文化人がいることは知っていたが、その他にこんなにいろいろな趣味をもっている人がいるとは知らなかった、この開催で更に趣味のつながりが増えていくと思います。」と話していました。

海野由生自治会長は「今回、新しい試みとして、文化面での事業を考え『趣味の作品展』を企画しました。当初はどれだけ作品を出してくれるかと心配していましたが、こんなに多くの人が出品してくれて喜んでいます。これらの趣味を持っていることを知って頂いて、趣味を話題に町内の人たちの会話が一層弾めたら幸いです。」また、津田義夫実行委員長は「はじめての開催だったので準備がたいへんでしたが、こんなに多く、いろんなジャンルの作品の出品があり、普段町内のイベントにも比較的参加しない人も多く観覧していただき成功に終り、町民同士のコミュニケーションに役立ったと思います。」と話していました。



◆手編みセーター・折り紙・縫製品



◆絵画・絵手紙



◆バルーンアート



◆陶芸・切手収集

東部地域住民の生命と財産を守る消防団

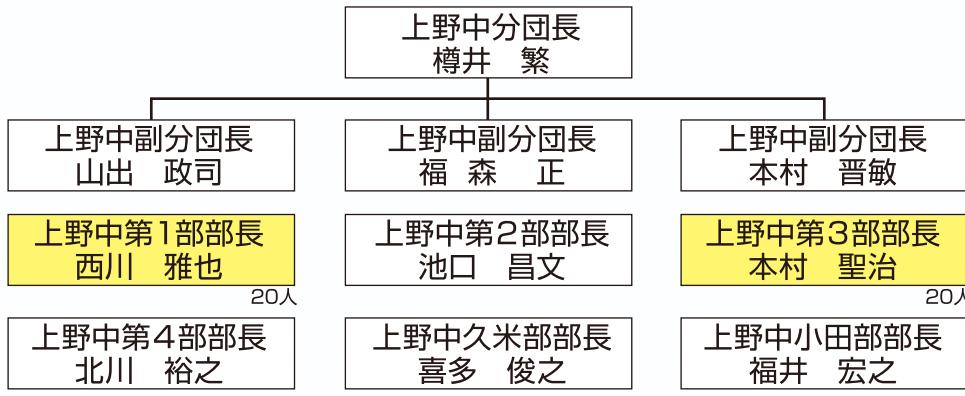
上野中分団第一部・第三部

私たちが日ごろ、火災や災害から身を守り、安心して暮らしていくために、消防団員が活動していただいている。上野中第一部部長 西川雅也さん、第三部部長 本村聖治さんに消防団組織、活動内容、活動を通じて良かったこと、苦労話、入団へのPR等お聞きしましたので紹介致します。

1. 消防団の組織



西川雅也 部長



(平成28年1月現在)

第1部…車坂町、田端町、玄蕃町、赤坂町、農人町、北平野、伊予町、寺町、城北
第3部…緑ヶ丘東町、緑ヶ丘本町、緑ヶ丘西町、緑ヶ丘西町、緑ヶ丘南町、緑ヶ丘中町

2. 消防団の活動内容

夜警（毎月1日）	伊賀市花火大会の警備
放水訓練（毎月中旬の日曜日）	各種団体の救命講習の講師
出初式（1月）	操法大会への練習、出場
夏期訓練（7月）防災訓練応援	伊賀鉄道の駅美化活動
年末夜警（12/28～30）	火災発生時の消火
春秋の防災週間パトロール	台風接近時のパトロール

3. 消防団活動を通じて思ったこと、感じたこと

・良かったこと

地域に貢献でき、地域の方々に感謝されています。活動を通じて知人友人が増え、様々な技術（AEDの操作方法、心肺蘇生等）を習得し実生活で活かすことができています。団員の一人一人が自分にできることならとの思いで、消防活動に取り組んでいる姿を見て、本当に素晴らしい活動だなあと感じています。

・辛かったこと、苦労したこと

火災の時は、放水で濡れるし、夜通し現場にいなければなりません、仕事もあるので体力的にしんどい時があります。各種行事の際は早朝の集合であったり、真夏真冬に厳しい訓練があります、活動には家族の理解が必要です。また最近の異常気象の台風上陸で、特別警戒で長時間の待機があり、深夜に及ぶ管内のパトロールにあたったこと等です。

4. 消防団から地域の皆さんへのお願い

近年の異常気象の中、地域に根差した我々消防団に求められている使命はより深く、強く感じます。しかし消防活動へのアピール、理解度が少なく、共感が得られていないのが実情です、団員は職業、職種も異なる仲間が集まっています、他の地区の消防団員との出会い、地域の方々との出会い、様々な出会いがあることも魅力です。自分たちの町は自分たちで守るとの思いで一人でも多くの方に理解していただき、一緒に楽しく、地域防災のために取り組んで頂ける方を心よりお待ちしています。

「大切な人、大切な自分の町を守るのはあなたです」

東部公民館電話:0595-24-3999

(寄稿:上野中第1部部長 西川 雅也、第3部部長 本村 聖治)



リーダー研修

住民全員参加で、きれいな町と安全、安心の町づくり

服部団地の自治会の主な行事として、年3回の草刈り出会い、住民全員で作業します。町をきれいにする事はもちろん、住民同士の顔を知る良い機会でもあります。暑い季節の作業でたいへんですが、住民みんながそれぞれの持ち場をきれいにしようと頑張ります。環境部部長以下部員の方々は道具類の点検、あと片づけと大活躍です。

厚生部の行事としては、夏祭りを企画し、買い出し等準備の段階から終了するまで、全員楽しく頑張ります。又防災防犯部としては、東部地域の防災訓練への参加、青色パトロール車による市内巡回、年末に子ども達が拍子木をたたき、「火の用心」の掛け声とともに町内を回る行事等を実施しております。



「火の用心、マッチ1本火事のもと」と 子ども達の掛け声が聞こえる町



年末がくると、町内のみんなが楽しく新しい年を迎えるようにと「火の用心」行事の活動を行っています。子ども達を中心に町内を「火の用心マッチ1本火事のもと」と言いながら回ります。

その後集会所にてみんなでおやつを食べたり、遊んだりと楽しいひと時を過ごします。集会所は大騒ぎとなりますが、狭い家の中では大きな声で騒ぐことができないので、この機会に思う存分楽しんでもらいます。また、外国籍の子ども達の参加もあり、みんな仲良く元気に過ごしています。

「昨年の火の用心行事は終わりました。今年の年末にはおおぜいの子ども達の参加をお待ちしております。」
(寄稿:自治会長 辻井 真理子)



火の用心参加へのお誘い

拍子木をたたき、火の用心の掛け声とともに町内を回ります。参加してくれる元気な子ども達を募集します。

- ・日 12月28日(月)～12月29日(火)
- ・時間 午後8時～9時まで
- ・場所 服部団地集会所

*参加してくれる子は、集会所まで保護者に送ってもらう。

*暖かい服装で参加のこと

*通学団やお友達も誘ってね。(参加者大歓迎)

保護者の方へ 集会所には、防災防犯部部長と役員がいますので安心してください。集会所まで送り迎えをお願いします

参加者には、おやつ、カップ麺等を用意しています。

食物アレルギーのある人はお知らせください。

*参加する子は、12月25日(金)まで(参加品の準備の為)

県営P-2 103辻井のポストへ封筒を入れてください。

お友達参加の場合は、封筒へお友達の学年と名前を書いてね。

連絡先:辻井 服部団地自治会防災防犯部



子ども会シリーズ ⑦

緑ヶ丘西町児童福祉会

子どもたち同士と地域の方々との 交流を大切に

緑ヶ丘西町児童福祉会は、現在幼児から小学六年生までの42名で活動をしており、年間の行事は、一迎会に始まり上野天神春祭りへの参加、野球大会、夏休みのプール、上野天神秋祭りへの参加、町内福祉会旅行、年末年始のころ開催される世代間交流会、六送会など一年間を通して子どもたち同士や地域の方々との交流を大切に、子ども達に楽しく喜んでもらえるように活動しています。

春に新入生を迎える一迎会で新一年生の子ども達が、上の学年のお兄さん、お姉さんと一緒に楽しく過ごせるように、bingo等のゲームやプレゼントを用意して子どもたちに喜んでもらえるように計画をしています。

今年の日帰り旅行は、モクモクファームに行き、バイキングでたくさん食べてもらい、パンつくりやキッシュつくりを体験していただきました。家族や子ども達同士が協力して一生懸命つくっていました。

上野天神秋祭り



上野天神秋祭り



日帰り旅行



他の行事も自治会の役員の方々が子ども達に喜んでもらえるように、いろいろと考え準備し、保護者の方々や地域の方々に支えられ活動しています。

これからも、交流を大切に、子ども達に楽しく喜んでもらえるように福祉会活動を続けていきたいと思っております。

(寄稿:緑ヶ丘西町 児童福祉会会长 辻 多岐子)

3世代が集う 世代間交流会

緑ヶ丘本町

師走にはいった12月5日(土)、午前10時～午後3時 緑ヶ丘本町公民館に於いていきいきサロンひまわり会、自治会、老人会、児童福祉会の共催で70人が参加して世代間交流会が開催されました。もちつき大会、お手玉、あやとり、こままわし、けん玉等の昔の遊び、児童福祉会による家族ゲーム等の催しがありました。公民館がお年寄りも、子どもたちも、お父さん、お母さんも笑顔でぎやかな声がひびき渡りました。

参加した人たちは、「昔の遊びをお年寄りから教えてもらってよかったです。」「福祉会によるすきやきゲーム(家族ゲーム)子どもも、老人も、参加することができて楽しかった。」「ひまわり会サポートの方々の作ってくれたぶた汁、きな粉もち、あんもちが大変おいしかった。」等話していました。

異世代の交流により、お互いが顔見しりになり、道で出会っても声をかけ合うようになればと思っています。3世代の家族が少なくなつた緑ヶ丘本町ですがお年寄りも元気をいただけて、今後も続けてほしいという要望がたくさんありました。

(寄稿:矢口 キヌ代)

車坂町に於いても、1月23日(土)に白鵬青年会館にて100人が参加して世代間交流会が開催されました。



緑ヶ丘本町 もちつき大会



車坂町 大正琴の演奏会

ホットコーナー

桃の節句から端午の節句へ



編集
後記

2016年、新しい年が明けて早2ヶ月半が過ぎました。

年明け早々株価の下落、スキーバスの転落等の暗いニュースが続きましたが、大相撲初場所では、10年ぶりに日本人力士大関琴奨菊が優勝する明るいニュースでホットしました。また大相撲伊賀場所が39年ぶり、4月に開催されることが決定し、楽しみにしている方がおおぜいいると思います。

今年の年末には1年間、地域の皆様方が良い年であったと言える年でありたいと願っております。

さて、上野東部たよりも今回で、本年度最終号となりました、地域の皆様方からの情報提供、寄稿等ありがとうございました。読まれる広報、愛される広報、待ち望まれる広報をめざして部会員一同頑張ってまいります。次年度もご協力よろしくお願ひ致します。

(縄手 稔)